中小企業の経営の改善及び
地域の活性化のための取組みの状況

令和元年度

そうしん
鹿児島相互信用金庫

中小企業の経営支援に関する取組方針

当金庫は、金融業務を通じて「地域社会の繁栄に奉仕する」という基本方針のもと、地域の中小企業および個人のお客さまへ安定した資金供給を行うこと、そして非金融面においても地域の活性化のための各種事業を積極的に展開することが、地域金融機関として最も重要な社会的使命と考え、あらゆる方面から取り組んでおります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

地域金融の円滑化のための基本方針、管理規程等を制定し、お客さまへのきめ細やかな経営改善支援を行うために「金融円滑化推進チーム」を設置するとともに、お客さまからの相談窓口を設置し、地域金融の円滑化に取り組んでおります。

中小企業の経営支援に関する取組状況

1．創業・新規事業開拓の支援

(1)「新規創業者等育成支援業務」の受託

平成25年7月、鹿児島市から「新規創業者等育成支援業務」を受託いたしました。令和元年度も引続き同業務を受託。当金庫職員をインキュベーションマネージャーとして常駐させ、独立、開業を目指すお客さまの事業計画立案のアドバイスや経営面でのサポートの充実を図り、新規創業を支援いたしました。

① 新規創業者等育成支援業務における創業予定者や事業者への助言・アドバイス

項　目	令和元年度
相談件数	1,257件

② 新規創業者等育成支援業務における創業者および融資実績

項　目	令和元年度
新規創業者	32先
融資実績	20件/119百万円

中小企業の経営支援に関する取組状況

(2)そうしん創業者倶楽部

当金庫は、平成28年8月、創業を計画している「創業予定者」や事業のライフステージの中で難しい時期にある「創業後3年以内の事業者」の支援、地域経済の活性化を目的として「そうしん創業者倶楽部」を設立いたしました。令和元年12月に鹿屋市で第6回交流会、令和2年1月には薩摩川内市で第7回交流会を開催いたしました。

「創業アシスト訪問」は、創業者倶楽部会員の事業所等へ当金庫営業担当がお伺いして支援する制度で、創業期の課題解決に向けた伴走支援を実施いたしました。

(3)女性のための創業支援

当金庫は、女性の起業をお手伝いする取り組みとして、鹿児島県よろず支援拠点連携企画「女性起業家のための無料相談会～グループ座談会＆わちゃわちゃ相談会～」を開催いたしました。相談会では、企業経営に関する基本的な知識や資金調達の方法、売上拡大のヒントなど、各種コーディネーターを中心に意見交換を行い、業種の垣根を越えた女性起業家同士の交流や人脈作りの場を提供いたしました。

中小企業の経営支援に関する取組状況

(4)創業・新事業支援実績

項　目	令和元年度
支援件数	64件
融資実績	41件/197百万円

2. 成長段階における支援

(1)中小企業支援施策の活用支援実績

項　目	令和元年度
よろず支援拠点	22件
プロフェッショナル人材戦略拠点	25件
補助金活用	18件
その他	34件

中小企業の経営支援に関する取組状況

(2)そうしんビジネス・イノベーション大賞の実施

地元中小企業の発展・育成に寄与することを目的として、地域経済の発展・振興に優れた成果を上げた企業を表彰する「そうしんビジネス・イノベーション大賞」。令和元年10月、選考会を実施し、同年11月、三紘会総会にて受賞企業・団体の表彰を行いました。

大　賞	大崎町衛生自治会	優秀賞	社会福祉法人　光陽会
優秀賞	株式会社　FTH	特別賞	特定非営利活動法人　ぷれでお

(3)海外への事業展開支援

中国、東南アジア諸国を対象とした販路拡大や海外進出支援を実施いたしました。当金庫主催の国内商談会に海外バイヤーを招聘して県内企業とのビジネスマッチングや外国人技能実習制度の活用等、企業ニーズに応じた支援を実施いたしました。

項　目	令和元年度	項　目	令和元年度
海外進出支援実績	30件	香港フードエキスポ 参加企業	5社
TOBO会 参加企業	9社	マレーシア逸品販売会	9社

中小企業の経営支援に関する取組状況

(4)県内の有力な地場産業の一つである茶業の支援

令和元年6月、当金庫全店で「お茶いっぱいの日」を実施し、お茶の販売促進を支援いたしました。

(5)ビジネスマッチングの実施

① そうしんうまかもん市の開催

令和元年11月に、当金庫の地産地消ネットワークづくりの一環として、鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)の生産・販売事業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートすることを目的として、イオン九州株式会社との共同企画で「そうしんうまかもん市」を開催いたしました。

② 食の大商談会インフォメーションバザールin Tokyo 2019

令和元年9月、東京(池袋)で実施されたビジネスフェアに参加いたしました。北は北海道から全国の食品が集まる商談会で、鹿児島の農畜産物、食品加工品等のPR、商談を行いました。

中小企業の経営支援に関する取組状況

(6)個人保証・不動産担保に依存しない融資の取組み実績

融資商品	令和元年度	
事業サポート	33件	62百万円
活力融資	222件	691百万円
ご近所ローン	433件	2,609百万円

(7)職員向けセミナー「いっぺこっぺ塾」の開催

令和元年度の職員向け土曜セミナー「いっぺこっぺ塾」は、個人ローンや住宅ローンの推進に加え、人材支援への取組み等、様々なテーマで実践的な知識を養うことを目的として実施いたしました。

中小企業の経営支援に関する取組状況

3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

(1)中小企業支援ネットワーク強化事業

当金庫は「かごしま中小企業再生支援ネットワーク」に支援機関として参加しています。令和元年度は代表者会議・連絡会議に2回参加いたしました。

(2)お取引先への提言等による事業計画策定支援

営業店・企業サポート部連携により、お取引先との経営会議等における経営改善提案等を通じて、事業計画策定支援を実施しております。令和元年度におけるお取引先との経営会議開催回数は185回となりました。

(3)外部機関との連携等

鹿児島県中小企業再生支援協議会等への相談促進を図り、経営改善計画策定やバンクミーティング等に積極的に参加しております。また、鹿児島県産業支援センターとの連携により、カイゼンアドバイサー他専門家派遣による支援も行っております。

中小企業の経営支援に関する取組状況

4. 事業承継支援

お取引先の事業承継をサポートするため、事業承継相談、事業継続支援、事業承継セミナー等を行っております。

(1)そうしん事業承継アドバイザリー制度

平成28年9月、事業承継に悩みや相談事を抱えているお取引先の課題を解決することを目的として、「そうしん事業承継アドバイザリー制度」を創設いたしました。当金庫お客さまサポートセンターや当金庫と連携する事業承継アドバイザー(※)等による無償経営アドバイス等のサポートを実施しております。

(※)そうしん事業承継アドバイザー
公認会計士、税理士、司法書士、中小企業診断士、社会保険労務士、
建設業コンサルタント、フードプロデューサー、トータルコーディネーター等

(2)令和元年度の取組み実績

項　目	令和元年度
相談受付件数	109件
個別支援件数	42件

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

項　目	令和元年度
新規に無保証で融資した件数	594件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	4.44%
保証契約を解除した件数	16件

※ 「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

ビジネスレポートの発行

当金庫では、鹿児島県内の中小企業の景況や経済トピックス等、お客さまのビジネスに役立つ情報を「ビジネスレポート」としてまとめ、年に4回発行しています。

- 中小企業動向調査結果
- 県内で活力あるユニークな取組みをしている企業の紹介
- 鹿児島の経済トピックスや動向
- 医療・健康に関する情報
- 報道機関や支援機関の紹介等

地域の活性化に関する取組状況

1．SDGs（※）の取組み

（1）「そうしんSDGs宣言」

当金庫は、持続可能な地域社会の実現に貢献すること、SDGsの普及に努めることを目的として、平成30年10月、全国の信用金庫に先駆けて「そうしんSDGs宣言」を行いました。当該宣言に基づき、様々な取組みを展開しております。

≪そうしんSDGs宣言≫

そうしんは、「超・地域密着経営」の発想のもと、信用金庫が持つ機能を活かして、地域の困りごと解決や持続可能性の向上に取り組んできました。その実績と経験をもとに、地域のための金融機関として、更なる地域の社会的・経済的課題の解決に取り組むとともに、環境保全活動へ貢献してまいります。また、地域の各主体とのパートナーシップの下、「SDGs（持続可能な開発目標）」の普及に努めてまいります。

【地域の社会的課題への取組み】
地域が抱える社会的課題に対して、当金庫が保有する様々な機能やネットワークを提供し、解決に向けた積極的な事業を展開いたします。

【地域の経済的課題への取組み】
地域が持つ資源を活かして、地域の産業、観光の活性化に取り組むとともに、金融支援や本業支援等を通じて、地域の皆さまが抱える経済的課題に真摯に取り組んでまいります。

【地域の環境保全活動への貢献】
環境保全を推進する自治体や事業者等の皆さまの経営支援、事業展開支援を行うとともに、地域貢献活動への積極的な参加を通じて、地域の環境保全活動へ貢献してまいります。

地域の活性化に関する取組状況

（※）SDGs（エスディージーズ）

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために、2030年に向けて世界各国が合意した17の目標と169のターゲット。経済的、社会的、環境的側面に横断的に関わる課題を解決するために、政府・自治体などの公的セクターだけでなく、金融機関を含む民間企業の力が大いに求められています。

（2）21世紀金融行動原則2019年最優良取組事例「環境大臣賞（地域部門）」を受賞

「21世紀金融行動原則」とは、「持続可能な社会の形成のために、必要な責任と役割を果たしたいと考える金融機関の行動指針」で、令和2年3月末現在、285の金融機関が署名しています。

当金庫のSDGs宣言に基づく、これまでの一連の取組みが評価され、2019年最優良取組事例として「環境大臣賞（地域部門）」を受賞いたしました。令和2年3月4日、環境省にて表彰式が開催され、小泉環境大臣から表彰を受けました。

地域の活性化に関する取組状況

(3)そうしん・三紘会SDGs共同宣言

三紘会は、各営業店の取引先経営者や事業主の方々で構成される「信ちゃん会」を総称した会で、会員と当金庫が健全に発展することにより地域社会に貢献することを目的として、昭和41年に設立されました。(三紘会のロゴマーク「3つのS」は、SOCIETY(地域社会)、SHINCHAN(信ちゃん会会員)、SOSHIN(そうしん)を表しています。)当金庫と三紘会は、SDGsの趣旨に賛同し、より良い地域社会づくりに貢献することを目的として、令和元年11月、三紘会総会にて「そうしん・三紘会SDGs共同宣言」を表明いたしました。

(4)薩摩川内市「竹SDGs支援プログラム」

鹿児島県は竹林面積が日本で最も広く、竹は地域資源であると同時に、竹群生の拡大、獣害の悪化等、地域課題にもなっています。そこで、地域課題の認知度向上や竹を活用した新たなビジネスの機会を創出・促進することを目的として、「竹」を活用した「竹SDGsピンバッジ」を薩摩川内市と共同制作いたしました。

現在、当金庫全役職員、薩摩川内市職員、市議会議員等が着用し、 SDGsの普及・啓発に努めています。

地域の活性化に関する取組状況

(5)そうしん食の起業家養成アカデミー

豊富な食の資源を持つ鹿児島県にとって、飲食業は重要な産業ですが、一方で廃業率が高いといった社会課題があります。

そこで、飲食業に特化した実践的な創業支援プログラムを通じて、地域における事業機会や雇用の創出等を目的として「そうしん食の起業家養成アカデミー」を開講いたしました。

第一期となる本年度は、20名が受講し、それぞれの夢を具現化するプランを策定いたしました。

(6)3日間社長のカバン持ち体験事業の実施

令和元年8月、地元学生のための就労支援および地元中小企業の人材確保と魅力発信のため、24名の学生と24社の中小企業が参加し、「カバン持ち体験事業」を実施いたしました。

地域の活性化に関する取組状況

(7)金融教育活動支援

① そうしん“ハローキッズ”マネースクール

金融教育活動支援の一環として、小・中学生の金融知識の向上を目的とする「そうしん“ハローキッズ”マネースクール」を令和元年度は2回開催いたしました。

② 子育て支援パスポート事業

子育て支援として鹿児島県の「子育て支援パスポート事業」に協賛し、子育て支援のための「子育て応援定期積金」等の金融商品の取扱いを継続しております。

地域の活性化に関する取組状況

２．地域創生に関する取組み

（1）そうしん地域おこし研究所の設置

慶應義塾大学SFC研究所と当金庫は、平成29年8月「連携協力に係る覚書」を締結し、創設した「そうしん地域おこし研究所」による地域創生、CSV（共通価値の創造）経営等に関わる研究活動を実施しております。

当研究所は、信用金庫らしい、地域と一体となった地域創生の先進的な取組みを研究・開発し、実際に地域で実践することで、地域・企業・信金が相乗効果を発揮して発展する実学の研究を行います。

（2）阿久根市「あくねチャレンジフードトラック事業」

阿久根市、鹿児島国際大学と産官学金連携「あくねチャレンジフードトラック事業」を実施いたしました。本事業では阿久根の食材を用いた新商品の開発を行い、フードトラックの機動性を活かして、阿久根市内、鹿児島市内での販売を通じたテストマーケティング、更には地元食材PRの場を創出いたしました。

地域の活性化に関する取組状況

(3)そうしんアグリハイスクール支援事業

県内アグリビジネスの振興と将来の担い手となる高校生を支援するため、「そうしんアグリハイスクール支援プログラム」を提供しています。令和元年度は、学校法人川島学園　尚志館高等学校の生徒と、地元菓子業者「パティス リ クレール」による新商品「SNOW CAKE～苺丸・緑茶丸～」の共同開発を支援いたしました。当金庫は、デザイナー紹介等の商品企画から発表会、販売会（令和2年1月）などのトータルサポートを行いました。

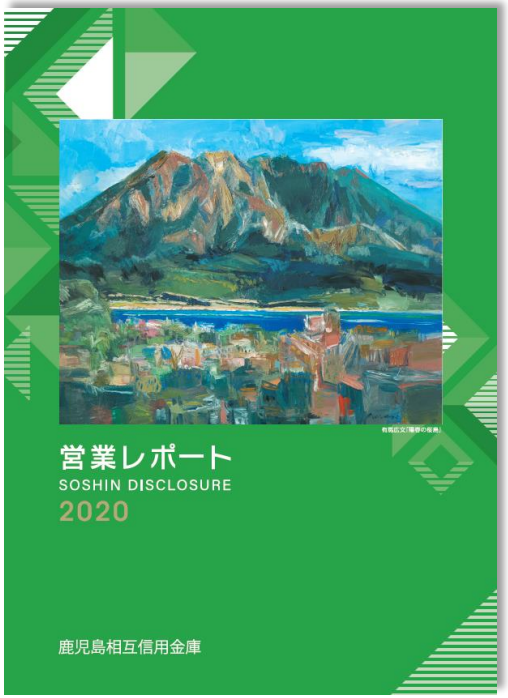
(4)大崎町「超地域密着型CSV事業モデル開発プログラム」

当金庫職員、大崎町役場職員、慶應義塾大学の大学（院）生が一つのチームになって、大崎町の地域課題を検討し、“信金×自治体だからこそ” 生まれる（地域社会、企業、自治体、信金それぞれに良いAll-Winの）CSV事業の開発にチャレンジいたしました。報告会では参加者全員が大崎町および当金庫に事業提案を行いました。

地域や利用者に対する積極的な情報発信

当金庫では、地域密着型金融の取組みに関して、ホームページやニュースリリース等を通じて、地域や利用者の方々に対し、積極的な情報発信を行っています。

また、ディスクロージャー誌等の発行により、会員の皆さまやお取引先の方々への情報発信の充実にも取り組んでいます。



ディスクロージャー誌
2020

ミニディスクロージャー誌
2020

90th Anniversary

90年の感謝をこめて

～これからも、いつまでも～

元気なまちづくりを応援します

そうしん

鹿児島相互信用金庫